コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2014-08-01 No. 56

株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation 本社・大野木事業所
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2 http://www.safetyweb.co.jp/

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC &安全 目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary 2
IEC: 携帯電話用充電器のユニバーサル規格 IEC 62684 に関する EU 投票 3
IEC: 規格解説: IEC 61000-3-2 ed. 4.0 (2014-05) 高調波電流エミッションの限度値 5
IEC: 規格解説: 医療機器の EMC 規格、IEC 60601-1-2 第 4 版 9
IEC: 新規格リスト 10
ISO: 新規格リスト 12
国際テーマ: UNECE: 1958 協定への改定 3 に対する提案 14
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲........ 16

USA: FCC: KDB: 機器のラベル表示及びユーザ規則情報を提供するガイダンス(1/3)........ 18
USA: FCC: 「ブロードバンド測定 アメリカ」 固定ブロードバンド性能報告書 20
USA: CPSC: 消費製品安全委員会とカナダ保健省、玩具の安全要求事項の共同作成へ... 21
USA: DOE: 省エネプログラム: 内蔵型発光ダイオードランプ試験手順 22
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知 22
USA: ANSI/UL: 新規格リスト 23

EU: 原子力安全指令への修正、福島の原子力事故後核安全でリードする 25
EU: ビスフェノール A (BPA) を玩具に対し厳重に制限、ニッケル試験は今後不要に 25
EU: ETSI: グリッド及びクラウドコンピューティングの標準化........ 26
EU: CENELEC: 整合規格リスト公表: 欧州機械指令、一般製品安全指令 27
EU: CENELEC: 新規格リスト 28
EU: ETSI: 新規格リスト 30
オーストラリア: デバイス/機器通知、電子ラベリングの使用オプションを許容........ 31
オーストラリア: SAI Global 無料規格ガイドが入手可能 32

中国: CQC: 家庭用及び類似用途の選択型過電流保護遮断機の安全認証業務を開始 33
中国: CQC: 家庭用洗濯機の PC プロセス制御器の性能及び安全認証規則の改訂 33
中国: CQC: 電気自動車の非車載充電器、車載充電器、及び電気自動車交流チャージングポイントの認証規則の改訂に関する通知 34
中国: CQC: 電動バイク用のリチウム電池及び充電器の認証規則に関する通知 34
中国: CQC: 単一電圧出力式外部電源製品における新版エネルギー効率規格等の実施 35
中国: CQC: PMSM（永久磁石同期電動機）の省エネ認証規則の改訂に関する通知........ 35
中国: 新規格リスト 36
台湾: 新規格リスト 36
韓国: 電磁波障害防止 電磁波保護 関連基準、試験方法告示........ 38
韓国: 簡易無線局等その他の業務用無線設備の技術基準の改正通知........ 40
韓国: 電気用品安全基準の改正予告 40

総務省: 平成 26 年「情報通信に関する現状報告」（平成 26 年版情報通信白書）の公表42
総務省: 平成 25 年度無線設備試買テストの結果概要 42
総務省: 電波法施行規則等の一部改正: 小電力セキュリティシステム等の高度化........ 43
総務省: 情報通信審議会 電波防護指針の在り方に関する検討作業班（第 2 回）配付資料43
経済産業省: 「製造輸入事業者向けガイド（改訂版英訳）」を掲載........ 44

コスモス・コーポレイションからのご案内: 試験設備のご案内（塩水噴霧） 17
ちょっといっぷく 小クイズコーナー 中国 GB 規格について 24
社長の独り言 45

エグゼクティブサマリー Executive Summary

IEC: 規格解説: IEC 61000-3-2 ed. 4.0 (2014-05) 高調波電流エミッションの限度値

IEC 61000-3-2 ed. 4.0 電磁両立性 (EMC) ― 第 3-2 部 : 限度値 ― 高調波電流エミッションの限度値 (機器入力電流≦16A/相) が、2014-05 付けで発行された。

- 本第 4 版は、2005 年発行の第 3 版、修正 1: 2008、修正 2:2009、及び訂正（2009/8）をキャンセルし、それと置き換える。本版は、前版に比し以下の重要な技術変更からなる:
- 照明機器の定義における変更
  以下の説明が追加: 「例えば、組み込みランプを備えたレンジフードは照明機器でない」
- 可変速度ドライブを備えた 冷蔵庫及び冷凍庫が Class D へクラス分けされ、従来より、限度値が厳しくなった。
  Class D 機器は、使用機器の数、使用の同時性、電力消費、高調波スペクトラム（位相を含む）などの要因により、電源供給システムに甚大な影響を及ぼすと考えられるものが、ここに指定される。Class D 機器には高調波電流限度値に関し厳しい要求が行われる。
- 試験条件の更新等
  掃除機に対する試験条件の更新; プロ用機器でないアーク溶接機に対する試験条件の更新; 高圧洗浄機に対する試験条件の追加; 冷蔵庫及び冷凍庫に対する試験条件の追加。

IEC: 規格解説: 医療機器の EMC 規格、IEC 60601-1-2 第 4 版

- 2014 年 2 月、IEC は医療機器の EMC に関する規格、IEC 60601-1-2:2014 の第 4 版を発行した。第 4 版では、新たな電磁波イミュニティ、ならびにリスク分析要求事項を含む多数の変更点がある。

国際テーマ: UNECE: 1958 協定への改定 3 に対する提案

- 本協定へ付属する個々の UN 規制の利益を増大させるため、協定の枠組み内で、国際全車両型式承認スキーム(IWVTA) を確立し、その相互受諾の幅広い採択を希望し、そして、契約当事者の数を、その機能及び信頼性を改善することにより増加させることを意図している。

USA: FCC: KDB: 機器のラベル表示及びユーザ規則情報を提供するガイダンス(1/3)

FCC OET ノレッジデータベース KDB より

- パート 15 及びパート 18 に該当する機器のラベル表示及びユーザ情報に関するガイドラインの内容を解説

EU: ビスフェノール A (BPA) を玩具に対し厳重に制限、ニッケル試験は今後不要に

- ビスフェノール A (BPA): 玩具の安全を改善する継続する取組において、欧州委員会は、本日、三歳までの子供たちに対する玩具、及び口腔に入れられる玩具における 厳格な限度値 0.1 mg/l (移行限度値) を、決定。他方、発癌性に関する限度値から電気玩具におけるニッケルを除外することを決定

EU: CENELEC: 整合規格リスト公表: 欧州機械指令、一般製品安全指令

- 2014 年 7 月 11 日付けの EU 官報で、公表

韓国: 電気用品安全基準の改正予告

- 二種類の認証制度を有する負担を軽減することにより産業界に益する意図を以て、電気用品安全基準の下の韓国技術規制は、国際標準化準化法の下にある韓国国家規格を参照/採択する。

社長の独り言

2014 年 7 月 21 日
濱口　張馬

7 月に入り、陽射しの強さも増しており、次々に生えてくる雑草にはある意味感心させられます。抜いても抜いても、除草剤を撒いても・・ちょっとムカつきますね。

我が家の子供も夏休みに突入し、何処かに連れて行けとのプレッシャーを感じつつ、何もまだ行動できておりませんが、恒例の川遊びは個人的に実施したいと思っています。
川遊びでは、なるべく水深が浅くて流れの遅い場所を選んでいますが、消費者庁が公表しているプール事故の報告書を見ていますと、水深が本当に浅いプールでも子供は溺れることがあり、また発見までの数分間で危険な状態になりうることが報告されています。浅いし、流れも緩やかなので大丈夫だろう。というこの「だろう」という親の思い込みが、危険の一つになっていることを感じさせられます。どうしても体力的には子供たちのほうが元気であり、途中から親は日陰で休み、遠目から子供を見ているつもりですが、確かに「あれ？どこ行った・・」という場面は何度か記憶がありますので、考えを改めねばと思います。

しかし、「だろう」というこの思い込みは、調べますと楽観的予測という言葉が使われており、何にでも同じですが、リスクを判断する際に思い込みが入ってしまうと結果的に正しい判断が得られず、事故に繋がる結果になります。設計者の皆様は日々いろいろな角度から、製品安全を担保すべく該当安全規格にとどまらず、リスク分析を取り入れ、より安全を意識されておられると思いますが、先日厚生労働省より要請が出ている、自主点検に関する事例を報告させて頂きたいと思います。既にご存知の方も見えるとは思いますが、足への使用を意図したマッサージ器にて、カバーを外した状態で首への誤使用の際に、衣服の巻き込みによる死亡事故が発生しております。製品の取扱説明書には、足以外への使用禁止と、カバーを外しての使用は禁止という内容が明記されておりますが、実際の事故発生頻度の観点から、取扱説明書への記載だけでは、リスク低減が確保されたとはいえないと判断されての類似機種製造各社への自主点検指導と思われます。

現在の該当製品は、対策としてカバーを外した際には、動かない構造とモータに対して負荷検知にて動作を止める二重の保護を設けていますが、これまでリスク分析を実施する中で、取扱説明書への注意記載により、リスク低減の達成を判断されるケースもあったと思いますが、今回の事例のように、発生頻度等によっては、例え使用者の誤使用と思われるような内容であっても、当然のことかも知れませんが、リスク分析の再評価が求められます。コスモスで認証取得を希望される医療機器の申請者様には、現在この自主点検に基づく確認のご案内をさせて頂いており、特に新規での案件に関しては認証条件の一つとなっていますので、自主点検のご協力をお願い申し上げます。

- ニュースレターの内容
  本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。
  重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。
  本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。
  - 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域
  - 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。
- 本誌購読のお申し込み方法
  コスモス・コーポレイション 業務推進部まで sales@cosmos-corp.com
  Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571
  - 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。
  - 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)
- 本誌の内容案内、ご購読案内は、http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand GovernmentRadio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾経済部標準検験局
	CNS:Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2014-08-01 (No. 56)
発行所： 株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 http://www.safetyweb.co.jp/
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地
発行人： 濱口張馬
編集人： 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)